



# 2020年度 環境経営レポート

＜対象期間： 2020年7月～2021年6月＞

株式会社千葉マツダ

2021年8月1日発行  
2021年10月16日(改訂)

# 1. 組織の概要

## 1) 事業社名及び代表者

株式会社千葉マツダ  
代表取締役社長 大木 康正

## 2) 所在地

千葉県千葉市稲毛区長沼町333-3

## 3) 事業内容

自動車の販売・整備、自動車保険の販売、

## 4) エコアクション21 認証・登録

エコアクション21認証・登録番号: 0008477  
認証・登録年月日: 2012年7月4日

## 5) 事業の規模

店舗数:	新車・中古車販売店舗	27店舗
その他:	板金塗装工場	1箇所
	本社	1箇所
	店舗・工場・本社の床面積合計 29,726㎡	

従業員数 655人 (パート含む 2021/6/1現在)  
【うち正規従業員618人】

年間売上高	245.60億円 (R3/3期)
年間新車販売台数	5,550台 (販売台数)
年間整備入庫台数	202,729台

## 6) 環境管理責任者及び担当者

環境管理責任者	管理本部長 廣瀬 秀夫
---------	----------------

EA21環境推進事務局	総務チーム 課長 石毛 裕二 TEL: 043-259-3900
-------------	--

## 2. 環境管理組織図

エコアクション21 取り組み開始年度(店舗欄下段に記載)

2011・・2011年度取り組み開始店舗

2012・・2012年度取り組み開始店舗

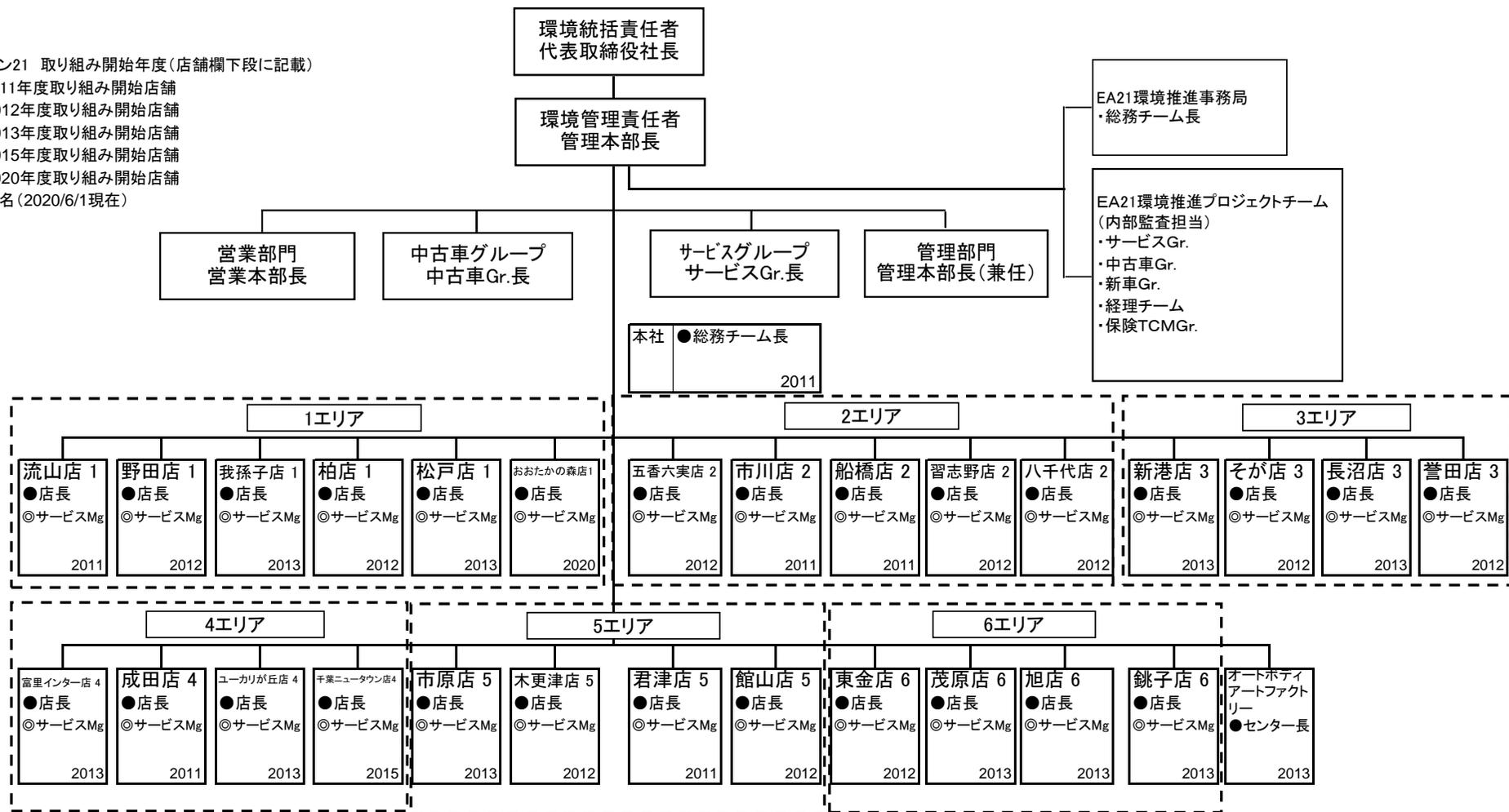
2013・・2013年度取り組み開始店舗

2015・・2015年度取り組み開始店舗

2020・・2020年度取り組み開始店舗

総人数655名(2020/6/1現在)

2011



### ■環境統括責任者

<代表者・社長>

- ・環境マネジメントシステム(以下EMS)に関する統括責任者
- ・EMSの実施及び運用に必要な人・設備・費用・時間を留意
- ・環境管理責任者の任命
- ・環境方針の策定・見直し及び全従業員へ周知
- ・経営における課題とチャンスの整理と明確化
- ・環境目標の設定を承認
- ・代表者による全体の評価と見直しを実施
- ・環境活動レポートの承認

### ■環境管理責任者

- ・実務上の責任者として、環境取り組みを推進
- ※代表者は、環境活動の実務に関して全部門に対する指揮命令権限を委譲
- ・EMSの構築、実施、管理
- ・環境活動計画書、環境関連法令取りまとめリスト等の承認
- ・環境活動の取組結果を代表者へ報告
- ・環境活動レポートの確認

### ■EA21推進事務局

- ・環境管理責任者をサポートし、EA21推進事務局として環境取り組みを推進
  - ・店舗の環境取り組みの指導・支援
  - ・環境データの集計・取りまとめ
- ### ■EA21推進プロジェクトチーム
- ・EA21推進事務局と共に各店舗の環境取り組みをサポートする。
  - ・店舗の環境取り組みの指導・支援
  - ・環境データの集計・取りまとめならびに内容のチェック
  - ・内部監査

### ■店舗環境管理責任者

<正:店長(●)、副:サービスMgr(◎)>

- ・店長: 店舗の環境取り組み全体の責任者として、店舗環境取組の推進・管理
- ・サービスMgr: MECA21を中心にサービス領域の環境取り組みに責任を持つとともに店舗全体の環境取り組みにおいて店長をサポートする

### 3. 対象範囲

#### 1) 2020年度審査対象範囲

No.	2021/6/1		店舗名	所在地	電話番号	2014年度 審査 実施拠点	2015年度 審査 実施拠点	2016年度 審査 実施拠点	2017年度 審査 実施拠点	2018年度 審査 実施拠点	2019年度 審査 実施拠点	2020年度 審査 実施予定	
	店舗 床面積	従業員数											
1	3,909㎡	97名	本社	千葉市稲毛区長沼町333-3	043-259-3900	○	○	○	○	○	○	○	
2	560㎡	14名	野田店	野田市堤根新田13-1	04-7125-3252			○			○		
3	735㎡	16名	流山店	流山市南流山1-14-5	04-7159-8751		○		○			○	
4	192㎡	15名	我孫子店	我孫子市つくし野1-25-10	04-7182-6191			○			○		
5	1,462㎡	28名	柏店	柏市豊町2-4-24	04-7144-1221		○		○			○	
6	1,536㎡	23名	松戸店	松戸市岩瀬613-4	047-363-8175			○			○		
7	1,512㎡	36名	市川店	市川市鬼高3-21-1	047-379-5165		○			○			
8	356㎡	12名	八千代店	八千代市大和田新田921-2	047-450-0101		○			○			
9	496㎡	17名	五香六実店	松戸市五香8-45-8	047-388-9961		○			○			
10	519㎡	24名	船橋店	船橋市市場5-8-17	047-423-1651	○			○				
11	244㎡	22名	習志野店	船橋市習志野台8-3-16	047-466-5692		○		○				
12	1,795㎡	28名	長沼店	千葉市稲毛区長沼町333-3	043-259-1231		○					○	
13	361㎡	15名	誉田店	千葉市緑区誉田町1-386-1	043-292-1530			○			○		
14	2,112㎡	30名	新港店	千葉市美浜区新港175	043-248-0202	○			○				
15	1,188㎡	20名	そが店	千葉市中央区南町2-19-1	043-263-0151	○			○				
16	711㎡	20名	木更津店	木更津市長須賀2133	0438-22-7377	○					○		
17	544㎡	19名	君津店	君津市南子安6-24-5	0439-54-5451	○			○		○		
18	591㎡	16名	茂原店	茂原市小林2502-1	0475-22-5231			○				○	
19	664㎡	20名	東金店	東金市家之子460-3	0475-54-3321			○					
20	1,555㎡	22名	市原店	市原市更級4-2-1	0436-21-5541			○				○	
21	560㎡	15名	館山店	館山市安布里191-3	0470-22-1551			○			○		
22	530㎡	14名	旭店	旭市ニ1670-3	0479-62-1332			○					
23	539㎡	10名	銚子店	銚子市本城町4-410	0479-22-2522		○			○			
24	771㎡	19名	富里インター店	富里市七栄1006-5	0476-92-0151		○			○			
25	1,428㎡	19名	ユーカリが丘店	佐倉市上座591-18	043-312-7581				○				
26	680㎡	24名	成田店	成田市東和田559-1	0476-24-7600		○			○			
27	1,594㎡	26名	オートボディアートファクトリー (BP工場)	千葉市美浜区新港174	043-241-1096	○			○			○	
28	1,020㎡	18名	千葉ニュータウン店	印西市高花1-25-1	0476-36-7100		○			○			
29	1,562㎡	16名	おおたかの森店	流山市おおたかの森西3-6-5	04-7159-3200							○	
合計 29,726㎡ 655名						審査店舗数	7	14	10	10	8	8	8

※アルバイト・パートは各店舗の人数に含む、商品化・カーセブンは本社に含む、ロジスティックは配属先店舗に含む。

#### 2) 事業活動、製品・サービス

自動車の販売・整備、自動車保険の販売

## 4. 環境経営方針

### 環境経営方針

#### 【基本理念】

株式会社千葉マツダは、自動車販売・整備等全ての事業活動において、環境にやさしい企業を目指すことが最重要課題の一つである事を認識し、環境を重視した企業活動を積極的に取り組んでいきます。

#### 【基本方針】

- (1) 環境に関する法令等を遵守します。
- (2) 低公害車の普及・エコドライブの実践により排気ガスを減らし、大気汚染の防止、地球温暖化防止に取り組みます。
- (3) 企業活動全ての領域で、電力使用量、化石燃料、廃棄物の総量、水資源、化学物質の削減ならびにリサイクルの促進活動を行います。
- (4) 環境に配慮した製品・サービスの提供およびグリーン購入を推進します。
- (5) 環境改善目標を定め、継続的な改善活動を行います。
- (6) 全社員へ環境教育を行い、従業員一人ひとりの環境に対する意識の向上に努めます。

2018年7月1日  
株式会社千葉マツダ  
代表取締役社長  
大木 康正

## 5. 環境経営目標(全店舗合計)

### 1)各店舗の取組開始年度

・2011年度取組開始	6店舗	本社、流山店、市川店、船橋店、君津店、成田店
・2012年度取組開始	12店舗	野田店、柏店、八千代店、五香六実店、習志野店、誉田店、小倉店、そが店、木更津店、東金店、館山店、佐原店
・2013年度取組開始	13店舗	松戸車検センター、我孫子店、松戸店、長沼店、新港店、茂原店、市原店、旭店、銚子店、富里インター店、佐倉店、長沼BPセンター、新港BPセンター ※長沼BPセンターと新港BPセンターは2014年度に統合し、「オートボディアートファクトリー」となりました ※佐倉店は2017年度に名称を「ユーカリが丘店」に変更し場所を移転しました
・2015年度取組開始	1店舗	千葉ニュータウン店
・2020年度取組開始	1店舗	おおたかの森店(新設店舗)

### 2)環境負荷の基準

項目	単位	環境負荷の基準値※1	
二酸化炭素排出量	kg-CO2	2,413,694	
電力使用量	kWh	2,282,505	
燃料使用量	ガソリン	L	240,096
	軽油	L	143,760
都市ガス使用量	m <sup>3</sup>	127,798	
一般廃棄物排出量	kg	193,284	
産業廃棄物排出量	kg	118,614	
水使用量	m <sup>3</sup>	21,702	
エコ整備の拡大	台	13,645	
化学物質排出量	トルエン	kg	1,638
	キシレン	kg	1,815
エコカー販売	台	1,352	

※1. 環境負荷の基準値は2019年度の実績を基に新規店舗及びリニューアル店舗の推定値を加味し算出した値を使用しています。

※2. 購入電力の二酸化炭素排出係数は2018年度の調整後排出係数を基に算出した値を使用しています。

【東京電力】0.000455(t-CO2/Kwh)  
該当店舗: 習志野店・八千代店・おおたかの森店

【オリックス】0.000707(t-CO2/Kwh)  
該当店舗: 市原店

【北陸電力】0.000526(t-CO2/Kwh)  
該当店舗: 上記以外の店舗

◎購入電力の二酸化炭素排出係数について  
「2018年度調整後排出係数」を2020～2022年度に使用しています。  
(時系列な動きを見るため、2018年度の係数を引き続き使用します)

### 3)環境経営目標(全店舗合計)

項目	単位	環境負荷の基準値※1	目標			
			2020年度	2021年度	2022年度	
			基準年度実績比	基準年度実績比	基準年度実績比	
二酸化炭素排出量	kg-CO2	2,413,694	2,396,399 99%	2,365,420 98%	2,341,283 97%	
電力使用量	kWh	2,282,505	2,260,802 99%	2,236,855 98%	2,214,030 97%	
燃料使用量	ガソリン	L	240,096 99%	238,089 99%	235,294 98%	232,893 97%
	軽油	L	143,760 99%	142,322 99%	140,885 98%	139,447 97%
都市ガス使用量	m <sup>3</sup>	127,798	126,520 99%	125,242 98%	123,964 97%	
一般廃棄物排出量	kg	193,284	191,352 99%	189,419 98%	187,486 97%	
産業廃棄物排出量	kg	118,614	117,428 99%	116,242 98%	115,056 97%	
水使用量	m <sup>3</sup>	21,702	21,557 99%	21,268 98%	21,051 97%	
エコ整備の拡大 (バックメンテナンス販売数)	台	13,645	13,781 101%	13,918 102%	14,054 103%	
化学物質排出量	トルエン	kg	1,638 99%	1,621 99%	1,605 98%	1,589 97%
	キシレン	kg	1,815 99%	1,796 99%	1,779 98%	1,760 97%
エコカー販売	台	1,352	1,352 100%	1,352 100%	1,352 100%	

## 5.環境経営目標【店舗別目標】

	①温室効果	②廃棄物排出量		③総排水量(水使用量)		④エネルギー使用量				⑤化学物質		⑥省エネ商品販売量		備考
	ガス排出量	一般廃棄物	産業廃棄物	下水	公共水域	購入電力	ガソリン	軽油	都市ガス	トルエン	キシレン	バックdeメンテ	エコカー	
	kg-CO2	kg	kg	m <sup>3</sup>		kWh	ℓ	ℓ	m <sup>3</sup>	kg	kg	件	台	
合計	2,396,399	191,352	117,428	17,471	4,086	2,260,802	238,089	142,322	126,520	1,621	1,796	13,781	1,352	
1 本社	196,037	17,200	0	905	0	134,153	25,728	25,497	0	0	0	0	0	
2 野田店	63,287	5,883	1,740	518	0	80,201	7,771	1,191	0	0	0	441	19	
3 流山店	63,254	3,628	1,585	482	0	75,046	6,128	3,707	0	0	0	541	114	
4 我孫子店	46,180	3,493	1,912	0	816	35,352	7,848	3,833	0	0	0	437	37	
5 柏店	81,168	6,571	4,625	762	0	63,385	8,773	4,693	7,114	0	0	560	81	
6 松戸店	91,580	8,054	3,444	1,378	0	86,482	7,865	3,661	8,518	0	0	573	58	
7 市川店	134,890	4,544	2,986	1,399	0	145,106	10,271	6,241	7,701	0	0	622	90	
8 八千代店	35,505	2,856	10,118	423	0	38,143	5,162	1,812	0	0	0	490	28	
9 五香六実店	57,767	6,628	1,394	612	0	58,914	7,136	4,660	0	0	0	512	35	
10 船橋店	100,082	7,016	5,541	394	0	122,024	6,322	7,851	81	0	0	891	59	
11 習志野店	83,484	5,481	2,504	591	0	64,288	8,280	4,283	11,099	0	0	488	39	
12 長沼店	98,548	3,741	15,221	2,750	0	90,255	15,033	6,278	0	0	0	881	71	
13 誉田店	54,273	5,009	554	276	0	56,381	6,942	3,296	0	0	0	326	26	
14 新港店	138,872	19,577	6,797	1,306	0	123,622	15,317	3,960	13,007	0	0	857	74	
15 そが店	90,650	5,218	3,920	789	0	132,312	4,332	4,233	38	0	0	567	48	
16 木更津店	96,100	7,939	2,257	0	591	64,288	8,912	5,188	11,099	0	0	354	39	
17 君津店	84,110	5,040	2,015	0	903	89,928	9,508	5,638	0	0	0	588	54	
18 茂原店	39,229	4,544	1,622	0	393	35,250	7,546	1,233	0	0	0	376	14	
19 東金店	48,541	5,030	2,904	0	583	52,085	4,667	3,611	0	0	0	485	43	
20 市原店	122,577	6,083	4,453	691	0	79,668	10,504	3,740	14,923	0	0	441	60	
21 館山店	59,489	0	1,207	0	497	49,483	10,382	3,634	0	0	0	89	45	
22 旭店	40,448	3,678	3,758	0	113	32,852	5,791	3,772	0	0	0	246	13	
23 銚子店	35,451	3,515	525	0	190	23,871	4,932	4,246	0	0	0	201	10	
24 富里インター店	71,912	5,554	2,767	1,201	0	80,726	4,666	6,637	0	0	0	523	64	
25 ユーカリが丘店	86,891	5,237	10,046	666	0	59,385	8,963	6,256	8,667	0	0	517	46	旧佐倉店 H30/1変更
26 成田店	77,653	8,504	2,059	831	0	79,943	7,224	6,528	0	0	0	772	64	
27 オートボディ アートファクトリー	156,909	22,541	19,004	240	0	183,986	446	2,388	24,507	1,621	1,796	0	0	
28 千葉ニュータウン 店	76,793	5,762	1,246	591	0	64,288	5,823	2,130	11,099	0	0	501	57	
29 おおたかの森店	64,719	3,026	1,224	666	0	59,385	5,817	2,125	8,667	0	0	502	64	

①温室効果ガス排出量:電力、燃料(ガソリン・軽油)、都市ガス使用による排出量

## 6. 環境経営計画

### 1) 二酸化炭素排出量の削減

- ① 電力使用量の削減
  - 不要な箇所の消灯
  - エアコンの小まめな温度調整
  - 照明等の消灯時刻の前倒し
  - クールビズの実施
- ② 燃料使用量の削減
  - エコドライブの励行
  - アイドリング時間を短縮する。
  - 整備代車の満タン納車、満タン返しの励行
  - 拠点近辺への用事は徒歩で行く

### 2) 廃棄物排出量の削減

- 排出量(数字)の店舗へのフィードバック
- 会議資料の削減(WEB会議の促進)
- ゴミの分別処理の徹底
- 自販機などのゴミは、自販機業者へ引き取らせる

### 3) 水使用量の削減

- 洗車の際に水を出しっぱなしにしない
- ヤードの散水を最小限にする
- 漏水に注意する

### 4) 化学物質の削減

- 水性塗料への切替
- 効率の良い作業を実施する。

### 5) 製品及びサービスにおける環境配慮

- SKYACTIV車(エコカー)の積極的拡販
- パックdeメンテの拡販による、定期的メンテナンス実施の勧め

## 7. 実績と評価 (全店舗の目標達成率)

(取組実施の29店舗合計)

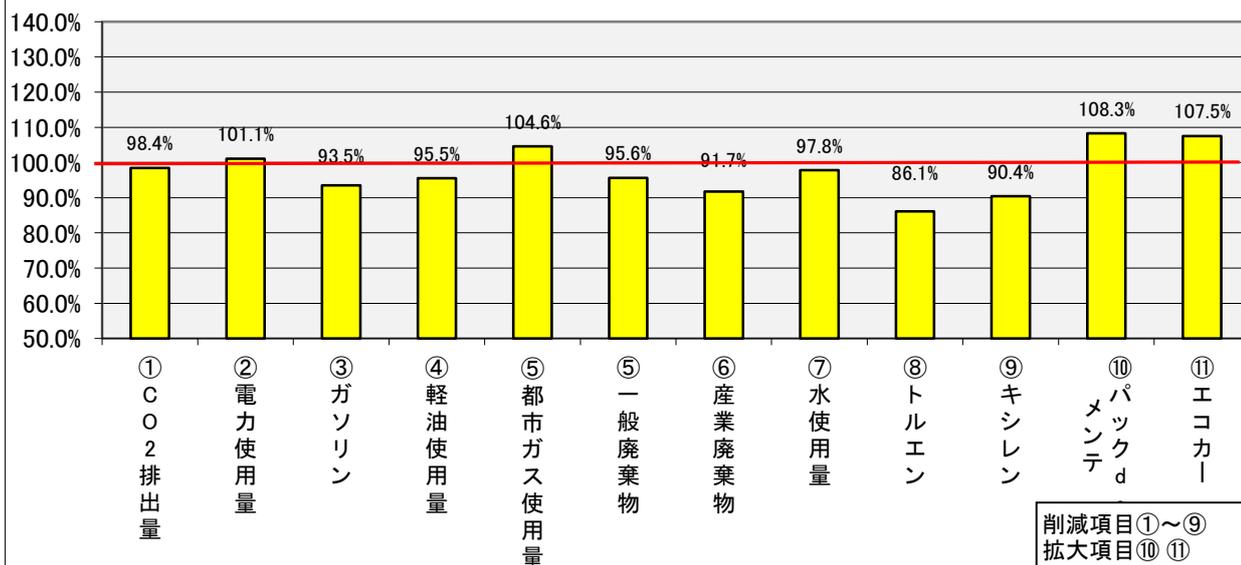
### 2020年7月-2021年6月運用期間の目標と実績

項目	単位	2020年7月-2021年6月(運用期間)					
		基準値	目標	実績 (目標比)	評価		
削減項目	二酸化炭素排出量	kg-CO2	2,413,694	2,396,399	2,358,502 98.4%	○	
	電力使用量	kWh	2,282,505	2,260,802	2,286,739 101.1%	×	
	燃料	ガソリン	L	240,096	238,089	222,597 93.5%	○
		軽油使用量	L	143,760	142,322	135,977 95.5%	○
	都市ガス使用量	m <sup>3</sup>	127,798	126,520	132,366 104.6%	×	
	一般廃棄物排出量	kg	193,284	191,352	182,859 95.6%	○	
	産業廃棄物排出量	kg	118,614	117,428	107,633 91.7%	○	
	水使用量	m <sup>3</sup>	21,702	21,557	21,075 97.8%	○	
	化学物質	トルエン取扱量	kg	1,638	1,621	1,395 86.1%	○
		キシレン取扱量	kg	1,815	1,796	1,624 90.4%	○
	拡大項目	バックdemenテ販売数	台	13,645	13,781	14,919 108.3%	○
エコカー販売台数		台	1,352	1,352	1,453 107.5%	○	

【評価について】

項目別評価・・・目標を達成した“○”、目標を達成できなかった“×”

各項目の実績／目標比率



## 8. 環境経営計画の取組結果と評価、次年度の取組内容

### 1) 二酸化炭素排出量の削減

<取組結果>

- 二酸化炭素排出量は、目標値に対して98.4%となり目標を達成することが出来ました。  
今後も意識を継続して削減に努めてまいります。

#### ① 電力使用量の削減

<取組結果>

- 目標値比101.1%

エアコンのこまめな温度調節を導入しましたが今期はコロナウィルス感染防止のため年間を通して換気のためのドア・窓の開放が発生したため電気使用量増となりました。

<次年度の取組>

- ・エアコンのこまめな温度調整、不要な箇所の消灯等の節電意識の継続。
- ・2020年度においても夏季期間中は「クールビズ」を実施し改善に努める。
- ・不要な箇所の電源OFF、省エネを徹底する。

#### ② 燃料使用量の削減

<取組結果>

- 目標値比94.3%(ガソリン・軽油の合計数で計算)

デモカーや社用車について、不要なアイドリングの禁止、タイヤの空気圧を適正に保つ、エコドライブの実施など削減の努力を重ねてきたことによる成果と

コロナ禍により集合からオンラインによる会議・研修に切替わったため社員移動のための燃料消費が減ったことも要因の一つに挙げられます。

<次年度の取組>

- ・エコドライブ、アイドリングストップの励行を継続する。
- ・整備代車は「満タン貸出、満タン返却」をお客様へ説明し、実施率を高めていく。
- ・オンラインによる会議・研修会の継続。

#### ③ 都市ガスの削減

<取組結果>

- 目標値比104.6%

コロナ禍における換気の必要性から空調設備での消費と水性塗料使用拡大により钣金センターで消費する都市ガス量が増加(塗装乾燥時間増)し目標を超過いたしました。

<次年度の取組>

- ・換気が必要な状況が継続するため、空調設備の温度調整をこまめに実施する。
- ・不要箇所の空調はOFFにする。
- ・钣金塗装工程を見直し乾燥時間の短縮を図る。

### 2) 廃棄物排出量の削減

<取組結果>

- 目標値比95.6%(一般廃棄物)、91.7%(産業廃棄物)

一般、産業廃棄物とも削減目標を達成することが出来ました。

<次年度の取組>

- ・ゴミの分別の強化、購入店での引き取りなどを徹底する。
- ・コロナ禍での影響により紙類の廃棄量増はしばらく継続が想定されるため、今まで以上に会議資料の削減、ペーパーレス化を促進する。
- ・産業廃棄物は分別を細かく行い、物によっては「有価物」として業者に引き取りを促進する。

## 8. 環境経営計画の取組結果と評価、次年度の取組内容

### 3) 水使用量の削減

<取組結果>

●目標値比97.8%

2020年度も水使用削減に対する意識付けが定着し目標を達成することができました。

<次年度の取組>

- ・本年同様、洗車時の節水を心掛ける。
- ・不要な散水などを控える。
- ・漏水に注意する。

### 4) 化学物質の削減

<取組結果>

●目標値比86.1%(トルエン)、90.4%(キシレン)

油性塗料から水性塗料への切替が促進され使用量を大きく削減することができました。

<次年度の取組>

- ・作業の効率化を図り、処理台数あたりの使用量を削減していく。
- ・水性塗料への切替を促進を継続し化学物質の使用量を削減していく。

### 5) 製品及びサービスにおける環境配慮

<取組結果>

●目標値比108.3%(パックdeメンテ販売数)

パックdeメンテの販売は加入促進の意識が定着したこと、お客様の環境意識の高まりの結果、目標を大きく上回ることが出来ました。

### 6) エコカー販売における環境配慮

<取組結果>

●目標値比107.5%(エコカー販売台数)

エコカーの販売台数は外部からの影響が非常に大きく、今年度もコロナ禍と半導体の生産不足により車両販売に影響がありましたが年間を通じ目標を達成することが出来ました。

### 7) 今年度の総括として

全店舗での取り組みが9年目となり、CO2削減・地球の温暖化防止について社員一人ひとりが意識し積極的に取り組んできた結果が成果として表れました。

今後も社内の関心と一層の定着を図り、一人ひとりが意識した行動を出来るよう取組んで参ります。

## 8. 環境経営計画の取組結果と評価、次年度の取組内容

### 7) 職場環境の快適化、省エネルギー化

#### CO2ならびにコストの削減

##### <取組内容>

昨年度に続き新規出店、リニューアル店舗に積極的な投資を行うことで職場環境の快適化と併せてCO2やランニングコストの削減を目指しました。

2020年6月に「おおたかの森店」を出店、7月には習志野店、12月に「東金店」をリニューアルオープンいたしました。

おおたかの森店外観



おおたかの森店ショールーム



習志野店外観



習志野店サービス工場



東金店外観



ショールームをはじめとする室内・工場内の照明は全てLED照明を使用。またGHPを使用した空調設備を導入しサービス工場内にもエアコンを導入、職場環境の改善・快適化も実現しています。

## 8. 環境経営計画の取組結果と評価、次年度の取組内容

### 8) 社会貢献活動への積極的な参加

<取組内容>

地域のボランティア活動などに積極的に参加し社会に貢献・調和することを目指しました。

#### ①「BRIGE CHIBA」ブルーシート大作戦への特別協賛

2019年千葉県に甚大な被害をもたらした台風15、19号による被害で被災地で使用されたブルーシートを回収、洗浄・裁断・縫製しトートバックとして販売、売上金の一部を復興支援団体に寄付する取組みに特別協賛いたしました。



回収した「ブルーシート」を社員が洗浄・拭取り・裁断し県内の縫製会社に提供、トートバックに加工し販売



#### ②フードドライブへの取組み

社員各家庭より提供いただける食品を集め寄り「フードバンクちば」という組織を通じそれらを福祉関連施設や支援団体、生活に困窮している方々へお配りするという取組に参加いたしました。



社員の各家庭から提供された食料品や定期交換時期となった非常用の備蓄飲料水などを寄贈しました。

## 9.環境関連法規等の遵守状況及び違反、訴訟の有無

### 1. 環境関連法規等の遵守状況の評価

環境関連法規	要求事項	評価結果
廃棄物処理法	・廃棄物の適正処理	○
自動車リサイクル法	・使用済自動車の適正処理	○
水質汚濁防止法	・特定施設の届出 (自動式車両洗淨施設)	○
下水道法	・特定施設の届出 (自動式車両洗淨施設)	○
浄化槽法	・浄化槽設置の届出 ・法定点検、保守点検および清掃の実施	○
騒音規制法	・特定施設の届出 (コンプレッサー)	○
振動規制法	・特定施設の届出 (コンプレッサー)	○
消防法	・少量危険物貯蔵取扱の届出	○
PRTR法	・化学物質(トルエン・キシレン)含有物質の使用量の把握 ・届出	○
労働安全衛生法	・作業主任者の選任 ・保護具の使用 ・特殊健康診断の実施 ・労基署への届出	○
千葉県環境保全条例	・条例の遵守 ・必要な届出	○
フロン排出抑制法	・廃棄時のフロン回収 ・エアコンの定期点検	○

### 2. 違反・訴訟の有無

過去3年間環境関連法規の違反はなく、関係機関からの指摘も受けておりません。  
また、同様に訴訟等についても、1件もありませんでした。

# 10.環境経営目標の達成状況及び環境活動の実施状況、その評価結果

■店舗別の取り組み状況とその結果。

基準年:2019/7~2020/6

青...目標達成、赤...未達成

今年度:2020/7~2021/6の実績

店舗	単位	①温室効果		②廃棄物排出量		③総排水量(水使用量)		④エネルギー使用量			⑤省エネ商品販売量		⑥化学物質使用量		
		ガス排出量	kg-CO2	一般廃棄物	産業廃棄物	下水	公共水域	購入電力	ガソリン	軽油	都市ガス	バックdeメンテ	エコカー	トルエン	キシレン
		kg	kg	kg	kg	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	kWh	ℓ	ℓ	m <sup>3</sup>	台	台	kg	kg
合計	目標値	2,396,399	191,352	117,428	17,471	4,086		2,260,802	238,089	142,322	126,520	13,781	1,352	1,621	1,796
	今年度実績	2,358,502	182,859	107,633	16,525	4,550		2,286,739	222,597	135,977	132,366	14,919	1,453	1,395	1,624
	目標値比	98.4%	95.6%	91.7%	94.6%	111.4%		101.1%	93.5%	95.5%	104.6%	108.3%	107.5%	86.1%	90.4%
1 本社	目標値	196.037	17.200			905		134.153	25.728	25.497					
	今年度	216.551	10.758			812		157.913	25.362	28.934					
	目標値比	110.5%	62.5%			89.7%		117.7%	98.6%	113.5%					
2 野田店	目標値	63.287	5.883	1.740		518		80.201	7.771	1.191		441		19	
	今年度	59.974	5.249	1.740		497		74.518	6.763	1.972		403		21	
	目標値比	94.8%	89.2%	100.0%		95.9%		92.9%	87.0%	165.6%		91.4%		110.5%	
3 流山店	目標値	63.254	3.628	1.585		482		75.046	6.128	3.707		541		14	
	今年度	57.420	3.416	1.444		468		72.339	5.354	2.694		589		73	
	目標値比	90.8%	94.2%	91.1%		97.1%		96.4%	87.4%	72.7%		108.7%		64.0%	
4 我孫子店	目標値	46.180	3.493	1.912		816		35.352	7.848	3.833		437		37	
	今年度	38.761	3.465	925		803		34.380	6.053	2.572		504		36	
	目標値比	83.9%	99.2%	48.4%		98.4%		97.3%	77.1%	67.1%		115.3%		97.3%	
5 柏店	目標値	81.168	6.571	4.625		762		63.385	8.773	4.693	7.114	560		81	
	今年度	81.034	5.714	5.003		586		60.414	8.081	4.740	8.462	794		72	
	目標値比	99.8%	87.0%	108.2%		76.9%		95.3%	92.1%	101.0%	118.9%	141.8%		88.9%	
6 松戸店	目標値	91.580	8.054	3.444		1,378		86.482	7.865	3.661	8.518	573		58	
	今年度	86.985	7.435	3.444		1,365		79.612	6.792	3.618	9.267	646		71	
	目標値比	95.0%	92.3%	100.0%		99.1%		92.1%	86.4%	98.8%	108.8%	112.7%		122.4%	
7 市川店	目標値	134.890	4.544	2.986		1,399		145.106	10.271	6.241	7.701	622		90	
	今年度	132.213	4.920	7.072		1,291		150.242	9.253	6.424	7.591	923		108	
	目標値比	98.0%	108.3%	236.8%		92.3%		103.5%	90.1%	102.9%	98.6%	148.4%		120.0%	
8 八千代店	目標値	35.505	2.856	10.118		423		38.143	5.162	1.812		490		28	
	今年度	33.384	2.510	1.689		422		36.847	5.147	1.813		477		25	
	目標値比	94.0%	87.9%	16.7%		99.8%		96.6%	99.7%	100.1%		97.3%		89.3%	
9 五香六美店	目標値	57.767	6.628	1.394		612		58.914	7.136	4.660		512		35	
	今年度	49.302	3.715	1.834		585		59.468	5.287	2.231		504		20	
	目標値比	85.3%	56.1%	131.6%		95.6%		100.9%	74.1%	47.9%		98.4%		57.1%	
10 船橋店	目標値	100.082	7.016	5.541		394		122.024	6.322	7.851	81	891		59	
	今年度	98.809	7.224	5.541		351		126.663	7.639	5.574	38	1,034		83	
	目標値比	98.7%	103.0%	100.0%		89.1%		103.8%	120.8%	71.0%	46.9%	116.0%		140.7%	
11 習志野店	目標値	83.848	5.481	2.504		591		64.288	8.280	4.283	11.099	488		39	
	今年度	74.300	6.439	2.997		939		47.820	7.879	4.522	10.461	608		77	
	目標値比	89.0%	117.5%	119.7%		158.9%		74.4%	95.2%	105.6%	94.3%	124.6%		197.4%	
12 長沼店	目標値	98.548	3.741	15.221		2,750		90.255	15.033	6.278		881		71	
	今年度	98.541	2.695	10.401		1,956		93.467	14.263	6.312		820		71	
	目標値比	100.0%	72.0%	68.3%		71.1%		103.6%	94.9%	100.5%		93.1%		100.0%	
13 誉田店	目標値	54.273	5.009	554		276		56.381	6.942	3.296		326		26	
	今年度	58.883	4.482	2,311		289		56.093	6.385	5.645		328		24	
	目標値比	108.5%	89.5%	417.1%		104.7%		99.5%	92.0%	171.3%		100.6%		92.3%	
14 新港店	目標値	138.872	19.577	6.797		1,306		123.622	15.317	3.960	13.007	857		74	
	今年度	120.246	16.180	6.468		1,411		112.625	10.063	3.136	13.689	929		90	
	目標値比	86.6%	82.6%	95.2%		108.0%		91.1%	65.7%	79.2%	105.2%	108.4%		121.6%	
15 そが店	目標値	90.650	5.218	3.920		789		132.312	4.332	4.233	38	567		48	
	今年度	80.783	5.661	3.697		781		122.493	3.973	2.744	26	599		47	
	目標値比	89.1%	108.5%	94.3%		99.0%		92.6%	91.7%	64.8%	68.4%	105.6%		97.9%	
16 木更津店	目標値	96.100	7.939	2,257		591		64.288	8.912	5.188	11.099	354		39	
	今年度	101.088	8.275	2,205		578		65.462	12.116	5.344	11.461	278		64	
	目標値比	105.2%	104.2%	97.7%		97.8%		101.8%	136.0%	103.0%	103.3%	78.5%		164.1%	
17 君津店	目標値	84.110	5.040	2,015		903		89.928	9.508	5.638		588		54	
	今年度	78.401	5.302	1,932		1,443		87.502	8.194	5.180		596		49	
	目標値比	93.2%	105.2%	95.9%		159.8%		97.3%	86.2%	91.9%		101.4%		90.7%	
18 茂原店	目標値	39.229	4.544	1,622		393		35.250	7.546	1.233		376		14	
	今年度	43.241	5.510	1,582		344		41.324	7.348	1.727		370		14	
	目標値比	110.2%	121.3%	97.5%		87.5%		117.2%	97.4%	140.1%		98.4%		100.0%	
19 東金店	目標値	48.541	5.030	2,904		583		52.085	4.667	3.611		485		43	
	今年度	50.531	5.142	2,988		587		57.770	5.016	2.812		461		47	
	目標値比	104.1%	102.2%	102.9%		100.7%		110.9%	107.5%	77.9%		95.1%		109.3%	
20 市原店	目標値	122.577	6.083	4,453		691		79.669	10.504	3.749	14.923	441		60	
	今年度	113.717	5.140	3,284		546		72.817	10.442	4.397	12.345	530		90	
	目標値比	92.8%	84.5%	73.7%		79.0%		91.4%	99.4%	117.6%	82.7%	120.2%		150.0%	
21 館山店	目標値	59.489	1,207			497		49.483	10.382	3.634		89		45	
	今年度	58.420	1,680			476		49.066	9.586	4.020		198		16	
	目標値比	98.2%	139.2%			95.8%		99.2%	92.3%	110.6%		222.5%		35.6%	
22 旭店	目標値	40.448	3.678	3,758		113		32.852	5.791	3.772		246		13	
	今年度	38.436	3.744	4,594		102		32.755	6.418	2.449		236		22	
	目標値比	95.0%	101.8%	122.2%		90.3%		99.7%	110.8%	64.9%		95.9%		169.2%	
23 銚子店	目標値	35.451	3.515	525		190		23.871	4.932	4.246		201		10	
	今年度	34.568	3.935	700		217		22.899	4.531	4.656		192		14	
	目標値比	97.5%	111.9%	133.3%		114.2%		95.9%	91.9%	109.7%		95.5%		140.0%	
24 富里イン ター店	目標値	71.912	5.554	2,767		1,201		80.726	4.666	6.637		523		64	
	今年度	71.467	5.972	2,767		1,184		87.263	4.788	5.605		562		44	
	目標値比	99.4%	107.5%	100.0%		98.6%		108.1%	102.6%	84.5%		107.5%		68.8%	
25 ユーカリが丘店	目標値	86.891	5.237	10,046		666		59.385	8.963	6.256	8.667	517		46	
	今年度	83.064	5.203	3,393		750		58.015	7.966	5.403	9.318	627		47	
	目標値比	95.6%	99.4%	33.8%		112.6%		97.7%	88.9%	86.4%	107.5%	121.3%		102.2%	
26 成田店	目標値	77.653	8.504	2,059		831		79.943	7.224	6.528		772		64	
	今年度	80.228	7.830	2,059		834		95.390	6.921	5.425		770		48	
	目標値比	103.3%	92.1%	100.0%		100.4%		119.3%	95.8%	83.1%		99.7%		75.0%	
27 オートボ ディ アート ファクトリ	目標値	156.909	22.541	19,004		240		183.986	446	2,388	24.507				

# 11.代表者による全体の評価と見直し・指示

会社名	株式会社千葉マツダ
活動期間	2020年7月1日～2021年6月30日

評価者	代表取締役社長 大木 康正	実施日	2021年8月1日
-----	---------------	-----	-----------

## 全体評価・コメント(環境経営システムへの有効性・環境への取組の適切性等)

取組を開始し9年目を迎えたこと、年2回定期的に行う社内監査で直接店舗に出向き指導することによって、全社的に意識の向上につながってきており、事業活動にも良い影響を与えている。

本年度は各店舗とも店舗内換気を徹底するなどコロナウィルス感染防止のための対策をとっていたため特に空調の使用に負荷がかかったが、引き続きPDCAサイクルの活動を通して継続的な改善活動を実施し、環境への負荷低減に取り組んでいくこと。

今後も店舗新築や建替、改修による最新設備への更新、職場環境の改善を継続し計画的に実施していくこと。

以上の取組により環境経営活動への実効性をますます高めていき企業価値向上に努めること。

代表者による全体評価・見直し	見直し項目	変更の必要性	変更「有」の場合の指示事項
	1 環境経営方針	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	環境方針はこのまま継続するが、見直しが必要な場合は適宜改訂する。
	2 経営における課題とチャンス	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	事業上の強みと弱みを認識しグループ共通の価値観を基準に経営品質向上活動に取り組む。
	3 環境経営目標	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	環境目標は継続して取り組む。
	4 環境経営計画・取組項目	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	データの一層の正確性・迅速な把握に努めること。
	5 環境に関する組織	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	組織体制はこのまま継続するが、見直しが必要な場合は適宜改訂する。
	6 その他のシステム要素	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	全店舗で取り組みを実施できた。社員の理解度も増し今後は店舗ごとの積極的な独自活動ならびに自主的活動を期待する。
	7 その他(外部への対応)	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	環境経営レポートの公表と積極的な発信により社会的信頼を高め企業価値向上に努めること。

## 前年度の見直し・指示事項に対して

・環境関連情報の教育について	社内監査で店舗に定期的に訪問し指導を実施することにより、拠点長を始め全スタッフの理解がより深まった。
・職場環境の改善	今年度改装した「習志野店」、新店舗の「おたかの森店」においてサービス工場に空調機を設置するなど職場環境の改善に努めた。
・PDCAの定着	PDCAについても若干の浸透はあったが、店舗間格差があるなどより一層の定着を図ること。

	事業者の内部に起因するもの	事業者の外部に起因するもの
経営における課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人財の確保と育成</li> <li>・組織が大きくなることによる従業員一人ひとりへの行き届いた教育と浸透具合の遅れ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自動車業界は百年に一度の変革期にある</li> <li>・少子高齢化、若者の車離れによる市場の縮小</li> <li>・顧客ニーズの変化、多様化への対応</li> <li>・電気自動車、PHV車の存在</li> </ul>
経営におけるチャンス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社員一人ひとりが共通の価値観を通じて活動している</li> <li>・小冊子「ともつく」を毎年発行し全社大会開催時に会社の方向性を全社員で確認</li> <li>・工場への空調導入による職場環境改善</li> <li>・新世代店舗への建替え</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市場や商品に恵まれていること</li> <li>・千葉県は東京圏と呼ばれるベットタウン地域(若い世代の世帯流入、人口増)</li> <li>・メーカーが提供する商品(車)にクリーンディーゼルなど独自性がある</li> </ul>